お元気ですか つかじさちのフレッシュ便

第925号

日本共産党高知県議会活動報告ニュース
2019年 9月22日発行
電話 088-823-9524（議会控室）
088-843-9281（自　宅）

9月県議会 9月19日～10月10日

補正予算85億5千万余円
条例その他議案14件を審査

尾崎知事 最後の県議会となる9月定例県議会が19日から始まります。今議会に提出されている補正予算案には、8月の台風10号の被害への対応に約2億円、うち河川に堆積した土砂の撤去や流木の撤去に6億円。すでに実施されている左写真の鏡川新月橋付近下流の工事に加えて、11月から来年3月までの間に、県内5河川で計画されています。

住宅やブロック塀の耐震化の促進に約2億6千万円余で、その中には老朽住民税除却や空き家活用の予算が含まれています。

条例案の中では、来年4月から始まる会計年度任用職員制度の導入に伴う職員の処遇に関する事項を定める条例などがあり、非常勤職員のみなさんの不利益にならないよう、しっかり審査していかなくてはなりません。

その他、高知県勤労者福祉サービスセンター基金の活用を見直し対象人数を増やす内容も提案されていますが、国の退職金制度にも問題があり、更なる拡充が必要です。

消費税10％はやめるべきです

台風災害、景気低迷を政府は直視しなさい！

団体・県議日程

9月26日(木) PM3:00～
吉良富彦県議

日本共産党県議団予定
10月1日(火) PM1:00～
中根佐知県議

10月2日(水) AM10:00～ 塚地佐智

わるがも日記

No.923

先週は、ニュースのしめ切り日に休載を頂いて、やむなくお休みさせていただきました。ご心配をおかけしましたが、元気を回復しています。ご安心下さいませ。

台風15号による被害は、今もって停電している地域が数多く残されているなど本当に深刻です。

この間、政府や千葉県の対策の遅れが明らかになっています。マスコミも、被害より組閣を優先するという状況に、この国のありさまが現われました。命を大事にする政治に変えましょう。